

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
 株式会社 ルネサス テクノロジ
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>
 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	専用 IC	発行番号	TN-ASP-A023A/J	Rev.	第 1 版
題名	R8A66597 DENDx_N 信号出力に関する注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	USB ASSP R8A66597	対象ロット等	関連資料	R8A66597 データシート (RJ03F0130)	

1. 現象

DENDx_N 信号を入出力禁止(DENDE=0)の設定で、使用中に DENDx_N 信号が出力される場合があります。

2. 発生条件

DENDx_N 端子をオープンで使用されている場合、システムへの影響はありません。

下記「(1) and (2)」の条件時に、現象が発生します。

- (1) DMAxCFG レジスタの DENDE ビットを 0 (DENDx_N 信号禁止)に設定している
- (2) DxFIFOSEL レジスタの CURPIPE に読み出し方向の PIPE を設定する

3. 回避策

- (1) DENDx_N 端子未使用の場合

データシート記載のとおり、オープンでご使用ください。

- (2) DENDx_N 端子を使用されている場合

接続先 LSI の該当端子と DENDx_N 端子がお互い出力方向にならないようご注意ください。

以下の順序でレジスタの設定をお願いします。

- (a) DxFIFO を読み出し方向に設定する場合

接続先 LSI の該当端子を入力方向に設定後、DxFIFO を読み出し方向に設定してください。

- (b) DxFIFO を読み出し方向から書き込み方向に変更する場合、または未使用にする場合

接続先 LSI の該当端子を制御する前に、DxFIFO の読み出し方向からの変更を行ってください。

4. 恒久対策

チップ改定を実施します。

- (1) 改定量産品納入(切換)開始日程：2008/10/E～(予定)
- (2) 改定後の倉基番号は下記のとおりです。

型名	改定後の倉基番号	現行の倉基番号
R8A66597FP	RF1S (トレイ出荷)	RF0S (トレイ出荷)
R8A66597DFP	RB1S (トレイ出荷)	RB0S (トレイ出荷)
R8A66597BG	RF1S (トレイ出荷)	RF0S (トレイ出荷)
	DF1S (テーピング出荷)	DF0S (テーピング出荷)